



## — ハソウよ、世界へ響け！ —

### 「ハソウ プロジェクト 2017」

古代から人々の霊を慰めてきたハソウ。  
消えかかっていたハソウを復活させ、  
「鎮魂の歌」と共に長く楽しんでいきたい。  
そんな思いで ハソウ を世界へ響かせます。

#### ◆プロジェクトの目的

1. ハソウプロジェクトは東日本大震災を風化させない為の活動です。
2. 古代から人々の霊を慰めてきた「鎮魂と平和の笛壺 ハソウ」を、世界へ響かせます。
  - ◇鎮魂の笛壺…東日本大震災で犠牲になった方の霊を慰めます。
  - ◇平和の笛壺…平和の尊さを学びます。

#### ◆具体的な取り組み

1. 東日本大震災を歌った「鎮魂の歌」とハソウの合奏の機会を増やす。
  - ◇「鎮魂の歌 巡礼の旅 2017」を行い、そこで演奏する。
  - ◇「鎮魂の歌」京都きんこう楽器ファミリーコンサートに参加。
2. 世界にハソウを知らせる。
  - ◇エスペラントでハソウのことを知らせる。
  - ◇カナダ、アメリカへハソウを届け、バッファローの合唱団と共に「鎮魂の歌」を演奏する。
  - ◇ミニハソウ（須恵器）の販売。（渡米記念 50 個限定。販売の一部を唐丹希望基金に寄付）
3. 執行体制
  - ◇委員長：堀 泰雄
  - ◇顧問：坂口憲一郎 「笛壺・ハソウを楽しむ会」代表
  - ◇事務局：高館千枝子

# 「ハソウ プロジェクト」誕生秘話

長善寺「鎮魂の歌」：YOU TUBE を何度も聴いているうちに、一つの思いが生まれ「ハソウ プロジェクト」を立ち上げました。岩手県盛岡市長善寺「鎮魂の歌」演奏の中で、坂口さんと堀さんのハソウを吹く姿が、二人の少年が仲良く並び、誇らしげにハソウを吹く姿に見え、その姿に何度も感動しました。「鎮魂と平和の笛壺ハソウ」が唐丹の子供たちの未来を祝福し、平和を創りだす力を与える、心のシンボルとなってほしいという願いが生まれたのです。

★2016年7月6日：盛岡市長善寺「鎮魂の歌」：<https://www.youtube.com/watch?v=zT1VfUrRe-4&feature=youtu.be>

4月から始めた「鎮魂の歌 巡礼の旅」。最初に訪問した京都でのエピソードは、これから始まろうとしている旅を祝福しているかのような感じでした。坂口憲一郎さんが「鎮魂の歌」に合わせてハソウを吹くために飛び入り参加したのです。その夜に開かれた反省会の話は、今迄、誰も見たことのない形をした器から出てくる何とも不思議な音を出すハソウの事でした。ハソウは今日の演奏だけで終わりそうにないネ・・・坂口さんは、また、どこかで吹き始めるような気がする・・・それにしても、鎮魂の歌にピッタリの面白い器・・・変なところに穴があって・・・オーケストラと和楽器も入れてコラボしたらどこにもない、ユニークな音楽になるような気がする・・・など・・・各々の想像力が膨らみ、話はいよいよ盛り上がり、とても楽しい反省会でした。

ハソウの出会いで始まった「鎮魂の歌 巡礼の旅」。その後の旅も心に染みる良い旅となりました。さらに、7月には思いがけない出来事がありました。盛岡市長善寺仏教婦人会研修会「東日本大震災 5年を振り返る」の講師として私と坂口憲一郎さんが招かれ、そこへ堀泰雄さんも参加して、ハソウと共に「鎮魂の歌」を演奏しました。春から始めた「鎮魂の歌 巡礼の旅」の様々なエピソードが絡み合っってプロジェクトの誕生につながったと思っています。

高館千枝子（2016年9月7日）



2016年9月7日：紫蘭会 山を歌う会の皆様と一緒に歌う「鎮魂の歌」交流会  
ハソウを吹く坂口憲一郎さんと堀泰雄さん